高森高校オープンスクール!

７月27日（水)、令和５年度に新学科・コースを開設する高森高校がオープンスクールを実施しました。

オープンスクールとは、入学を希望している学生に向けて学校の魅力を伝えるために教育機関が催すイベントのこと。当日高森高校には北海道から沖縄まで全国各所から入学を検討する中学生約130名が訪れました。

体育館で行われた全体会では、山中校長より「本校が最も大切にしていることは生徒の自律。自ら考え、自ら選択し、自ら判断し、自ら行動できる人材の育成。皆さんの夢を叶える責任者は皆さん自身。」。草村町長より「県立高校のチャレンジに全力で、パッションをもってバックアップしていく。機材や通学など学ぶための環境を作っていく。」熊本コアミックス持田社長から「コアミックスでは若い人達を宝だと捉え、才能を発揮するために大人として何ができるのかということを社是にしている。あとは皆さんの熱意と覚悟次第。」との言葉があり、中学生も懸命に耳を傾けていました。また、全体会後の山中校長、草村町長の囲み取材では「たくさんの人に興味を持っていただけたが、まだこんなものではないと思う。これから受け入れ態勢などの環境は県教育委員会が作っていくべきで、町がそこに全力でバックアップする形がベスト。」と草村町長が今後の展望などについて語られました。

7月27日(水)　全　体　会

新学科・コースへの期待や夢を胸に全国各地から参加した約130名の中学生と保護者。

全体会終了後に囲み取材を受ける山中校長と草村町長

授業体験

全体会後はグローカル探究コース、マンガ学科に分かれて授業体験が実施されました。中学生は実践的な授業にかじりつく様な姿勢で臨んでいました。

マンガ学科

マンガ学科の授業体験で教鞭をとった持田社長。表情の描き方などを指導された。

プロの編集者から受ける貴重な指導を全て吸収するという意気込みを感じられた。

普通科グローカル探究コース

高森高校生も補助につき、課題の解決に向けた様々な意見が飛び交った。

ハロウィンジャンボ5億円
（1等3億円・前後賞各1億円合わせて）
ハロウィンジャンボミニ5,000万円
（1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて）
この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。
9月21日(水)2種類同時発売!
発売期間 9/21(水)～10/21(金)
抽せん日 10/28(金)
公益財団法人熊本県市町村振興協会
各1枚 300円